

凍結計画を解凍——国予算で調査費

安倍政権の責任重大

下関北九州道路を追及

下関北九州道路（山口県下関市—北九州市）整備計画の調査を今年度から国直轄事業に移行させた決定について、自民党の塚田一郎・国土交通副大臣（引責辞任）が「総理とか副総理が言えないので私が付度（そんたく）した」と発言した問題で、日本共産党の仁比聡平議員は4月4日の参院決算委員会で、背景に安倍晋三首相の“陳情”や指示があったのではないかと追及しました。

そんたく発言

参議院議員・弁護士



参院決算委員会で質問する仁比そうへい参議院議員（4月4日）

仁比そうへい

西日本豪雨災害 公費解体の期間延長を

仁比議員は4月22日の参院決算委員会で、昨年7月の西日本豪雨の被災地で公費解体の申請期限が定められている問題を取りあげ、「被災者のニーズがある限り、打ち切るべきでない」と訴えました。環境省の担当者は「被災者の声を聞きながら、延長を含めて適切に期限を設定してもらい、必要な応援をしたい」と回答。



原発の廃炉作業に 特定技能外国人は不可

東京電力ホールディングス（HD）が福島第1原発の廃炉作業などで「特定技能」の外国人労働者を受け入れる方針を示した問題で、放射能汚染物質の除去や原発構内の建物解体の作業には、特定技能外国人が従事できないことが4月23日の参院法務委員会での仁比議員の質疑で明らかになりました。

仁比氏の追及に塚田氏は発言の身を「事実ではない」と否定しましたが、仁比氏は第2関門橋計画で2008年に冬柴鉄三国交相（当時）が「今後は調査を行わない」と答弁していたことを指摘し

た上で、「要望書が出さ

されたことは初めて知った。私は陳情する立場にはない」などと言い逃れました。

答弁に窮して 言い逃れる首相

仁比氏は「同会は『下関北九州道路の早期実現をはかること』や『具体的な検討を進め、調査を実施するとともに必要な予算を確保すること』を要求している。そうやって付度させてきたのではないかと迫りました。安倍首相は、自身が同会のメンバーであることを認め

た上で「要望書が出さ

れたことは初めて知った。私は陳情する立場にはない」などと言い逃れました。

- 5月 17日(日) 18:30～ 沖縄県宜野湾市・沖縄コンベンションセンター
- 6月 1日(土) 14:00～ 広島県福山市・広島県民文化センターふくやま
- 18:00～ 熊本県熊本市・熊本県民劇場
- 9日(日) 11:00～ 岡山県岡山市・岡山駅西口(街頭)
- 14:00～ 広島県広島市・国際会議場フェニックスホール
- 15日(土) 14:00～ 宮崎県宮崎市・J Aアムズホール
- 16日(日) 16:30～ 福岡県北九州市・ソレユホール
- 18:30～ 大分県大分市・教育会館多目的ホール
- 23日(日) 10:00～ 島根県松江市・松江テレサホール
- 18:45～ 高知県高知市・高知文化プラザかるぼーと
- 29日(土) 14:00～ 愛媛県松山市・松山市民会館

仁比議員が訴えます。
(変更になることがあります)

演説会日程

日本共産党・参議院議員
仁比そうへい国会報告
2019年5月号

発行：仁比聡平国会事務所
東京都千代田区永田町2-1-1
参院議員会館815号室
☎ 03-6550-0815 FAX 03-6551-0815
日本共産党の見解を紹介します。



【略歴】●1963年北九州市で新日鉄労働者の家に生まれる。小倉高校、京都大学法学部卒●弁護士（北九州第一法律事務所）、1999年から国政候補として活動、2004年参院選の比例区で初当選。13年参院選で議席奪還●議連理事、憲法、情報監視、予算、決算、国土交通、法務、災害委員などを歴任。現在は党中央委員、党参院国対副委員長●家族：妻／1女1男。